

【第13号】

◎ 発行:富士見台地区協議会

◎ 発行責任者:武藤貴子

◎ 連絡先:調布市協働推進課

042-481-7036

◎ 発行日:令和3年6月

武藤貴子さんが新会長に選出されました。 富士見台地区協議会の新年度スタート!

コロナ禍で今年も、昨年と同様に富士見台小学校地区協議会の総会を開催することができませんでした。 やむなく、役員会で協議し、書面総会を開催し、新年度の活動方針などを決めました。昨年度まで11年間、 会長として尽力された竹口裕氏が退任し、あらたに武藤貴子氏が新会長に選出されました。副会長は、 尾形龍雄氏(留任)、平田満氏(新任)、岩松美子氏(新任)の3名の体制となりました。



武藤会長

<新会長の挨拶>

富士見台地区協議会は、富士見台小学校の学区域に住んでいる 私たちが防災、防犯、環境などの個々の自治会など一つの組織だけ では解決が難しい地区共通の課題に取組むボランティアの活動です。

東京直下型地震や多摩川の氾濫などの大きな災害が現実のもの として感じられる今日この頃、身の回りでできるところから少しづつ 安心安全のための活動を進めていきたいと思っています。

皆様のご協力をお願いいたします。



尾形副会長



平田副会長



岩松副会長

<運営委員>

\廷占女员/							
氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
武藤 貴子	会長	荒井 志郎	自治会担当	内藤 みゆき		坂野 智子	
尾形 龍雄	副会長	常谷 雅彦	自治会担当	横山 佳世		森田 仁美	
平田 満	副会長	清水 俊哉	役員	富永 麻里子		萩山 和子	
岩松美子	副会長	関口 憲三	水出し担当	内藤 恵美		諸富 稔	
櫻井 朋子	会計	春山 正樹	広報誌担当	藤川 深雪		磯原 正一	
小峰 充史	役員	榎本 勉	役員	常見 理恵子		上原 到	
西山 裕康	水出し担当	木村 一夫	会計監査	木村 和美		福澤 明	
竹口 裕	役員	小菅 恒雄	会計監査	鳥丸 加奈		杉崎 一三六	顧問

大雨が降って、多摩川の洪水が予想された時、 あなたは、避難する場所を決めていますか!

今年も梅雨の季節がやって来ました。これが過ぎると台風シーズンです。一昨年の台風 19号では、調布市でも避難勧告が出され、実際に避難を経験し、水害の怖さを実感された方もいらっしゃると思います。 次の豪雨で、もし多摩川に洪水の危険が生じた時、あなたは、避難場所を決めていますか。

富士見台小学校への避難は危険です!

富士見台小学校は調布市洪水ハザードマップを見ると、浸水想定地域です。水害時の避難は危険です。





市の洪水ハザードマップでは富士見台小学校の東側は最大で50cm~3m未満の浸水が想定されています。校舎の1階、2階は天井まで水が来ます。避難場所とされる体育館はさら低い所にあるので、3~5m未満の浸水が想定されています。

(写真の赤線は浸水が想定される最大の高さの概要を示しています。)

昨秋、改訂された「洪水ハザードマップ」が配布されました。もう一度自分の住まいの浸水の危険性を確認しましょう。もし、あなたの住いが浸水が想定される地域にあるのなら、いざという時にどこに逃げるか家族で相談しておきましょう。市内だけの浸水想定地域には、約4万人の人が住んでいます。新型コロナ禍で避難所での感染の恐れもあります。なるべく調布駅や市役所方面など浸水の危険が無い地域の親戚や友人・知人のお宅などに逃げ場所を決め、逃げ道を確認しましょう。そのような場所が見つからなければ、調布駅近くの文化会館たづくりやグリーンホールなどの他の避難所へ避難しましょう。

多摩川の氾濫による洪水は、ほとんどの地域では1日以内に、長くても3日以内には水が引きます。頑丈な高い建物の3階以上に避難するのも一つの方法です。公的な支援が届くには時間がかかると思われます。日頃から3日間程度の水や食料は備蓄しておきましょう。